

講習の名称	【選択】中世の「ヨーロッパ統合」と現代世界
講習の概要	戦後ヨーロッパ統合が進展し、特に1990年前後に起きた冷戦の終了はこの動きが加速した。しかし近年の経済危機や難民問題、ブレクジット、東欧における権威主義的政治、コロナ危機など、EUは近年逆境の時代を迎えている。ところで、こうした「ヨーロッパ統合」は、歴史上、今回が初めてではない。中世にも「ヨーロッパ世界」の統合の歴史があった。中世の変動と比較しながら、現代ヨーロッパで起きている動向を考えてみたい。
担当講師	山崎 彰（人文社会科学部担当教授）
講習開設日	令和3年8月10日（火）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス C1b（人文社会科学部1）2階 201教室
対象職種	教諭
主な受講対象者	高等学校教諭（地理歴史）、中学校教諭（社会）
受講予定人数	12人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	ノート，筆記用具
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること ②テストの得点が60点以上であること
評価の観点	講習内容を理解し、これについて社会科教育の専門家として独自の意見を述べるができること。
その他特記事項	